

10月

《10月のこよみ…》

10月6日【国際協力の日】

1954年、日本がアジア諸国の経済や技術の協力機関であるコロンボ計画へ加盟し、発展途上国を援助する国際協力を決めました。これを記念して1987年に外務省がこの日を「国際協力の日」に決めました。

10月27日【文字・活字文化の日】

2005年に成立した文字・活字文化振興法で「国民の間に広く文字・活字文化についての関心と理解を深めるようにするため」に制定。知的で心豊かな国民生活の実現に寄与することを目的として、出版活動への支援などを行うことを定めています。

【10月の和菓子】きんとん

きんとんと聞くと、おせち料理の黄色い栗きんとんを思い出しますが、和菓子のきんとんはそばろ餡が美しく飾られた上生菓子になります。もともとは唐菓子の「こんとん」が始まりと言われていますが、江戸初期には白玉団子にきな粉をつけたお菓子になり、さらに変化して、江戸末期にはほとんど今と変わらない、餡玉のそばろ餡包みのきんとんができあがりしました。



【10月の誕生石】オパール

オパールの最大の魅力は、見る角度によって現れるさまざまな色の変化「遊色効果」です。「遊色効果」のあるオパールは「プレシヤスオパール」と呼ばれ、独特な色の組み合わせや様々な表情を持ち、とても個性的な宝石です。オパールは特別な環境でしか誕生しないため、ラテン語で「貴石」という意味の「オパルス」が語源になったとされています。



参考文献：「図書館ごよみ&イラスト1200」全国学校図書館協議会

：「和菓子のこよみ十二月」アスペクト

：「美しさと価値がわかる見て楽しい宝石の本」宝島社